

# 令和 2年度予算見積調書

課室名：出納総務課  
 担当名：財務会計制度担当  
 内線：5760 (単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B2	財務相談業務 A I 活用事業費		一般会計	総務費	総務管理費	会計管理費	出納運営費	
事業期間	令和元年度～	根拠法令				宣言項目		
						分野施策		
<p>1 事業概要</p> <p>財務会計事務の適正化に向けた取組として令和元年度に導入した A I を活用した財務相談について、回答率を向上させるためのチューニング等の業務の一部を外部委託することで、職員の利便性の向上と業務の効率化を図る。</p> <p>(1) ヘルプデスク A I (問合せ自動応答システム) に係る Q A 等データメンテナンス業務 1,232千円</p>			<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容 ヘルプデスク A I (問合せ自動応答システム) に係る Q A 等データメンテナンス業務 1,232千円</p> <p>(2) 事業計画 令和元年10月末から N T T コミュニケーションズのチャットボットシステムを利用し行う A I システムによる財務相談について、利用状況・回答率の分析及び、回答率向上に係るチューニング等の業務を委託する。</p> <p>(3) 事業効果                      ・全庁の事務量の軽減による県民サービス向上への振替                      ・財務ミスの低減                      ・職員の利便性の向上</p>					
<p>2 事業主体及び負担区分</p> <p>(1) (県10/10)                      (2) (県10/10)</p>								
<p>3 地方財政措置の状況</p> <p>なし</p>								
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員</p> <p>なし</p>								
予算額		財 源 内 訳					一般財源	前年との対比
決定額	1,232						1,232	△2,041
前年額	3,273						3,273	

# 令和 2年度予算見積調書

課室名：出納総務課  
 担当名：財務会計制度担当  
 内線：5739

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B1	公金収納のキャッシュレス化推進事業費			一般会計	総務費	総務管理費	会計管理費	出納運営費	
事業期間	令和 2年度～	根拠法	地方自治法				宣言項目		
							分野施策		
1 事業概要 平成31年3月からQRコード決済による公金収納を開始し、令和元年度においては、マルチ決済端末を導入することでクレジットカードや電子マネー等の利用を可能としてきた。令和2年度においても引き続き、公金収納の選択肢拡大により県民の利便性の一層の向上等を図る。				5 事業説明 (1) 事業内容 本県を訪れる訪日外国人旅行者によるインバウンド消費の拡大も含め、公金収納の選択肢の拡大による県民の利便性の一層の向上を図る。 (2) 事業計画 ア マルチ決済端末等の利用拡大 777千円 ⑦ マルチ決済端末維持費用 ・5台（県政情報センター、1美術館、3博物館） ④ 決済手数料、振込手数料等費用 ⑤ その他消耗品費 イ 電子マネーの普及啓発 0円 ⑦ キャッシュレス決済普及のため、県民や訪日外国人旅行者の利用が多く見込まれる県有施設において、利用できる電子マネー等をポスター・のぼり・ステッカー等の掲示やホームページを活用し普及啓発を図る。 (イ) 公園等、県営施設の指定管理者に対し、入場料や売店等におけるキャッシュレス決済を行えるよう、普及に向けた積極的な働きかけを行う。 (3) 今後の展開 社会全般のキャッシュレス決済の普及状況をみながら、県施設及び指定管理者施設に対し、マルチ決済端末等によるキャッシュレス決済の普及に向け、積極的な働きかけを行う。					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1人=9,500千円									
				財 源 内 訳				一般財源	前年との 対比
予算額									
決定額	777						777	777	
前年額	0						0		